

## 平成28年度の予算の概要

3月開会の赤平市議会第1回定例会において28年度の各会計予算が可決されました。

新年度の予算は、効率・効果的な予算編成に努め、「赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略」に基づく施策を最優先として予算化し、第5次赤平市総合計画の「産業振興」「少子化対策」「住環境整備」の重点事業を中心に、最重要課題となる人口減少対策に取り組むこととしました。

総合戦略施策としては、起業支援事業補助金や人材育成定住促進奨学金、持ち家住宅建設事業補助金、医療費無料化を高校生以下に拡大、高校等通学助成など、総合戦略が示す四つの基本目標に沿った予算を計上しました。

また、第5次赤平市総合計画の重点プロジェクト事業として、産業振興では、企業振興促進事業やチャレンジ・アレンジ産業振興奨励事業、産業振興人財育成事業、農業後継者サポート事業、商店街振興対策事業並びに店舗近代化促進事業など、少子化対策としては、保育所保育料の50%軽減やインフルエンザワクチン接種費用の一部助成、社会教育・体育施設の使用料の無料化などの継続事業予算を計上しました。

住環境整備としては、福栄団地の改良住宅建替事業や道路・公園整備事業などを継続し、さらに教育環境整備に向けた統合中学校の実施設設計などを行います。

会計区分	平成28年度 当初予算額 A	平成27年度 当初予算額 B	増減 C(A-B)	増減率 C/B
一般会計	87億1,947万円	89億1,299万円 (92億6,591万円)	△1億9,352万円 (△5億4,644万円)	△2.2 (△5.9)
国民健康保険特別会計	19億3,189万円	19億8,503万円	△5,314万円	△2.7
後期高齢者医療特別会計	2億4,208万円	2億5,307万円	△1,099万円	△4.3
土地造成事業特別会計	17万円	17万円	0万円	0.0
下水道事業特別会計	6億458万円	6億1,966万円	△1,508万円	△2.4
霊園特別会計	474万円	420万円	54万円	12.9
用地取得特別会計	4,532万円	4,532万円	0万円	0.0
介護サービス事業特別会計	2億671万円	2億1,021万円	△350万円	△1.7
介護保険特別会計	14億2,037万円	14億2,567万円	△530万円	△0.4
水道事業(企業)会計	5億2,927万円	5億7,512万円	△4,585万円	△8.0
病院事業(企業)会計	27億1,522万円	33億7,049万円	△6億5,527万円	△19.4
合計	164億1,982万円	174億193万円 (177億5,485万円)	△9億8,211万円 (△13億3,503万円)	△5.6 (△7.5)

※( )書きは平成27年6月補正による政策予算を加えた予算額を記載  
(合計に合わせるため万円未満で調整しています)

## 一般会計予算の内訳(歳入)

人口減少などにより、市税全体で前年度比1,106万円(△1.4%)の減少、地方交付税は前年度比1億2,756万円(△3.0%)の減少、使用料及び手数料は前年度比1,685万円(△4.0%)の減少となったものの、繰入金は「あかびらガンバレ応援基金」や「あかびら創生基金」の活用によって前年度比1億7,152万円(49.4%)の増加となりました。

区 分	平成28年度 当初予算額	構 成 比	平成27年度 当初予算額	増 減 率
市 税	8億 706万円	9.3	8億1,812万円	△1.4
地 方 譲 与 税	6,388万円	0.7	6,378万円	0.2
利 子 割 交 付 金	107万円	0.0	140万円	△23.6
配 当 割 交 付 金	151万円	0.0	193万円	△21.8
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	67万円	0.0	87万円	△23.0
地 方 消 費 税 交 付 金	2億4,412万円	2.8	2億2,922万円	6.5
自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,042万円	0.1	1,006万円	3.6
地 方 特 例 交 付 金	183万円	0.0	208万円	△12.0
地 方 交 付 税	40億7,528万円	46.7	42億 284万円	△3.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	90万円	0.0	100万円	△10.0
分 担 金 及 び 負 担 金	2,857万円	0.3	2,663万円	7.3
使 用 料 及 び 手 数 料	4億 471万円	4.6	4億2,156万円	△4.0
国 庫 支 出 金	12億 765万円	13.9	10億5,576万円 (11億4,785万円)	14.4 (5.2)
道 支 出 金	3億7,610万円	4.3	3億8,121万円 (4億 291万円)	△1.3 (△6.7)
財 産 収 入	2,335万円	0.3	2,361万円	△1.1
寄 附 金	1億 1万円	1.2	200万円 (1,000万円)	4,900.5 (900.1)
繰 入 金	5億1,882万円	6.0	3億4,730万円	49.4
繰 越 金	3,000万円	0.3	3,000万円 (1億4,003万円)	0.0 (△78.6)
諸 収 入	8,620万円	1.0	7,832万円	10.1
市 債	7億3,732万円	8.5	12億1,530万円 (13億3,640万円)	△39.3 (△44.8)
総 合 計	87億1,947万円	100.0	89億1,299万円 (92億6,591万円)	△2.2 (△5.9)

※( )書きは平成27年6月補正による政策予算を加えた予算額を記載  
(合計に合わせるため万円未満で調整しています)

※ 用語解説

市 税	市民税や固定資産税・軽自動車税などの市民のみなさまに納めていただく税金です。
地方消費税交付金	地方消費税(道税)のうち、市に交付される資金です。
地方交付税	地方公共団体の財政不均衡を是正し、必要な財源を保障するため、国から地方公共団体に対して交付される資金です。国税のうち、所得税・法人税・酒税などの一部が充てられます。
分担金及び負担金	老人ホームなどに入所されている方に負担していただくものです。
使用料及び手数料	市の施設などを利用された方や、サービスの提供を受けられた方に納めていただくものです。
国庫支出金	国が用途を特定して地方公共団体に交付する資金の総称です。国庫負担金・国庫補助金・国庫委託金などがあります。
道支出金	北海道が用途を特定して地方公共団体に交付する資金です。
繰入金	基金などから繰入れる資金です。
市 債	地方公共団体が歳入の不足を補うために金銭を借り入れることによって負う債務のうち、償還期間が一会計年度を超えるものをいいます。
そ の 他	地方譲与税・各交付金・財産収入・諸収入などがあります。

## 一般会計予算の内訳（目的別歳出）

総務費は、ふるさと納税に要する経費の増加などにより、前年度比で1億6,636万円(68.8%)増加し、土木費では、雪寒機の購入、住宅建設費、道路改良工事などにより前年度比3億8,176万円(53.1%)の増加となり、消防費は、赤平消防署消防総合庁舎建設事業並びに消防救急デジタル無線整備事業の完了などにより前年度比6億4,183万円(△62.8%)の減少となりました。

○目的別とは、歳出を行政分野ごとに分類したものです。

区 分	平成28年度 当初予算額	構 成 比	平成27年度 当初予算額	増 減 率
議 会 費	6,685万円	0.8	6,962万円	△4.0
総 務 費	4億 804万円	4.7	2億4,168万円 (2億7,515万円)	68.8 (48.3)
民 生 費	19億9,741万円	22.9	20億4,959万円 (20億9,045万円)	△2.5 (△4.5)
衛 生 費	4億3,728万円	5.0	4億3,255万円 (4億3,570万円)	1.1 (0.4)
労 働 費	349万円	0.0	347万円	0.6
農 林 水 産 業 費	1億3,028万円	1.5	8,541万円 (1億2,018万円)	52.5 (8.4)
商 工 費	1億6,594万円	1.9	1億3,194万円 (1億4,084万円)	25.8 (17.8)
土 木 費	11億 124万円	12.6	7億1,948万円 (8億7,818万円)	53.1 (25.4)
消 防 費	3億7,943万円	4.4	10億2,126万円	△62.8
教 育 費	4億3,780万円	5.0	3億5,223万円 (4億1,875万円)	24.3 (4.5)
公 債 費	9億2,312万円	10.6	9億1,245万円	1.2
諸 支 出 金	15億 978万円	17.3	17億1,571万円 (17億2,226万円)	△12.0 (△12.3)
職 員 給 与 費	11億3,881万円	13.1	11億5,760万円	△1.6
予 備 費	2,000万円	0.2	2,000万円	0.0
歳 出 合 計	87億1,947万円	100.0	89億1,299万円 (92億6,591万円)	△2.2 (△5.9)

※( )書きは平成27年6月補正による政策予算を加えた予算額を記載  
(合計に合わせるため万円未満で調整しています)

※ 用語解説

議 会 費	市議会の運営に充てられる費用です。
総 務 費	企画政策や庁舎管理、戸籍事務、選挙などにかかる費用です。
民 生 費	体の不自由な方や高齢者・子どもなど、福祉の充実のためにかかる費用です。
衛 生 費	市民の健康管理やゴミ処理などにかかる費用です。
労 働 費	労働行政にかかる費用です。
農 林 水 産 業 費	農林水産業の振興・発展などにかかる費用です。
商 工 費	商工業の振興や企業立地、観光施設の整備などにかかる費用です。
土 木 費	道路や橋、公園の整備や改修、公営住宅の建て替えなどにかかる費用です。
消 防 費	消防や救急活動にかかる費用です。
教 育 費	幼稚園や小中学校などの学校教育や、社会教育、スポーツ振興などの充実にかかる費用です。
職 員 給 与 費	市職員にかかる給料などにかかる費用です。
公 債 費	市が借りているお金を返済するための費用です。
そ の 他	諸支出金、災害復旧費などがあります。

## 一般会計予算の内訳（性質別歳出）

補助費等では公立病院特例債の償還が終了し、病院事業会計繰出金が減額となり前年度比1億1,834万円(△8.2%)の減少、普通建設事業費は赤平消防署消防総合庁舎建設事業並びに消防救急デジタル無線整備事業の完了により前年度比1億3,558万円(△11.3%)の減少、ふるさと納税の寄付者に対する返礼品の効果によるあかびらガンバレ応援基金の増額を見込み、積立金としては前年度比9,800万円(2,227.3%)の増加となりました。

○性質別とは、歳出を経済的性質を基準に分類したものの。

区 分	平成28年度 当初予算額	構 成 比	平成27年度 当初予算額	増 減 率
人 件 費	12億1,387万円	13.9	12億5,491万円 (12億5,650万円)	△3.3 (△3.4)
物 件 費	9億4,381万円	10.8	8億9,462万円 (9億4,563万円)	5.5 (△0.2)
補 助 費 等	13億2,431万円	15.2	14億4,265万円 (15億 163万円)	△8.2 (△11.8)
扶 助 費	15億9,853万円	18.3	16億5,661万円 (16億5,734万円)	△3.5 (△3.5)
普 通 建 設 事 業 費	10億6,455万円	12.2	12億 13万円 (14億2,586万円)	△11.3 (△25.3)
維 持 補 修 費	2億8,292万円	3.3	2億8,769万円 (2億8,802万円)	△1.7 (△1.8)
公 債 費	9億2,312万円	10.6	9億1,245万円	1.2
積 立 金	1億 240万円	1.2	440万円 (1,240万円)	2,227.3 (725.8)
投 資 及 び 出 資 金	2億2,275万円	2.6	2億1,071万円	5.7
貸 付 金	3,703万円	0.4	3,538万円	4.7
繰 出 金	9億8,618万円	11.3	9億9,344万円 (9億9,999万円)	△0.7 (△1.4)
予 備 費	2,000万円	0.2	2,000万円	0.0
歳 出 合 計	87億1,947万円	100.0	89億1,299万円 (92億6,591万円)	△2.2 (△5.9)

※( )書きは平成27年6月補正による政策予算を加えた予算額を記載  
(合計に合わせるため万円未満で調整しています)

※ 用語解説

人 件 費	職員給与、議員、特別職、各種委員会委員及び嘱託職員の報酬や社会保険料などにかかる費用です。
物 件 費	旅費、消耗品や備品の購入、施設の清掃等の管理・運営委託料、土地やコンピュータ機器の使用などにかかる費用です。
補 助 費 等	他団体への運営費補助金や負担金、自動車保険などの保険料などにかかる費用です。
扶 助 費	生活保護、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉などにかかる費用です。
投 資 的 経 費	道路・橋・学校などの建設や、これらの施設用地取得など、資本形成にかかる費用です。
維 持 補 修 費	道路や施設などの維持補修にかかる費用です。
積 立 金	基金への積立にかかる費用です。
繰 出 金	一般会計から特別会計や、企業会計へ繰り出すための費用です。